

⑯ 日本国特許庁 (JP)
⑰ 公開特許公報 (A)

⑪ 特許出願公開

昭58-174601

⑯ Int. Cl.³
A 41 B 13/02
G 01 N 31/22
Publication NO.: Sho 58-174601
Publication Date: October 13, 1983
Inbentor: Zengoro Hotta

⑩ 公開 昭和58年(1983)10月13日

発明の数 1
等査請求 有

(全 3 頁)

④ 排尿表示付おむつ

名古屋市西区庄内通 2-22

⑦ 出願人 堀田善五郎

名古屋市西区庄内通 2-22

② 特願 昭57-54387

⑧ 代理人 弁理士 水野桂

③ 出願 昭57(1982)4月1日

⑨ 発明者 堀田善五郎

Claim:

The diaper indication urination for which the indicator is laid between the water absorbent layer and the waterproof sheet, that the said indicator is discolored in case of moistening the said absorbent by urination and then discoloration can be seen through the said waterproof sheet from outside.

明細書

1. 発明の名称

排尿表示付おむつ

2. 特許請求の範囲

着用者の肌に接する内側になる透水シートと外側になる防水シートで吸水材を挟んで被覆したおむつについて、吸水材と防水シートの間に吸水材が湿ると変色してその変色が防水シートの外側から見える指示部を配置したことを特徴とする排尿表示付おむつ。

3. 発明の詳細な説明

本発明は、排尿のあつたことを表示するおむつに関する。

従来の紙おむつと呼ばれる使捨ておむつは、紙やパルプのような吸水材を不織布のような透水シートと合成樹脂シートのような防水シートで挟み、中央部を巾挟にした長方形状の吸水材の周辺から突出した透水シートと防水シートの周辺部を熱圧着して、吸水材を透水シートと防水シートで被覆し、一方の巾広端部の両側にそれぞれ粘着テープ

を取付けている。このおむつを着用する場合は、一方の巾広端部を赤子や病人等の着用者の尻部に当て、巾狭中央部を股間に、他方の巾広端部を下腹部にそれぞれ当て、透水シート側を肌に接して、下半身に沿つて巻きし、一方の巾広端部の両側に一端を固定した両粘着テープの他端をそれぞれ他方の巾広端部の両側に接着する。ところが、排尿の有無は、外側からはわからないので、それを調べる場合は、両側の粘着テープを剥がし、下腹部上の巾広端部を開けて、おむつを外す。健つて、排尿のないときにもおむつを外すことになり、無駄な手数が掛る。また、粘着テープは一度使用すると接着力が低下して2度目には充分に接着しなくなるので、一度外したおむつは排尿の有無に係なく捨てるうことになり、汚れていないおむつも捨てることになる。

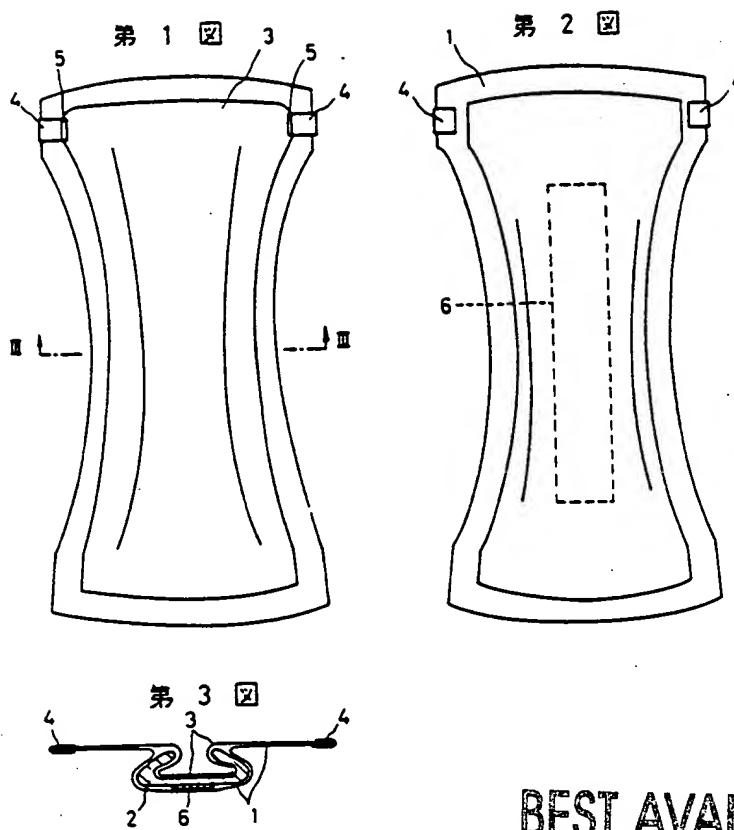
本発明の目的は、上記のような従来品にかける無駄をなくし、排尿の有無が外側からわかる排尿表示付おむつを提供することである。

本発明者は、上記の目的を達成するため、屎中

第3図は第1図のⅢ-Ⅲ断面図である。

- 1 : 防水シート
2 : 吸水材
3 : 透水シート

特許出願人 稲田喜五郎
代理人 千里士 水野桂太



BEST AVAILABLE COPY

THIS PAGE BLANK (USPTO)